

みんなで模擬投票プロジェクト2025 ～SNS時代、君たちはどう投票するか～

- これまで団体(STAP)として実施してきた模擬投票の授業実践(※1)について、新たにSNSや選挙動画といった視点を取り入れることで、コンテンツを充実させる。

⇒選挙の投票率向上を目指すとともに、若者の積極的な投票や政治参加を促す。また、SNS 時代となった今、改めて主権者教育の在り方を考える機会とする。

※1 弊団体では、基本的に出前授業では模擬投票を行っている。

実施方法

- ・模擬投票授業の実施(出前授業の要請を受けた学校などにおいて):
 - ・候補者役3名を選び、実際の政党マニフェストを参考にショート動画を作成する。
 - ・模擬投票では、有権者役の生徒がショート動画やマニフェストの書かれた資料を参照し、投票を行う。
-
- ・選挙啓発団体への参加と本プロジェクト活動の紹介:
 - ・SNSやショート動画を取り入れた模擬投票授業実績を、他の選挙啓発学生団体に紹介するため、選挙啓発関連の研究会やシンポジウム等に参加することがある。
 - ・他の選挙啓発学生団体との情報交換を通じて、本団体の活動をさらに発展させる。

その他

- ・ 弊団体の活動の特性(※2)上、活動は不定期である。

学習指導要領(H29版)における位置づけ

○小6社会 (1)イ(ア)日本国憲法の基本的な考え方に着目して、我が国の民主政治を捉え、日本国憲法が国民生活に果たす役割や、国会、内閣、裁判所と国民との関わりを考え、表現すること。

○中学 社会 公民科 C(1)ア(イ)民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解すること。

※2 各学校の要請を受け、その学校に赴き出前授業を行うという形をとっている。